

学校だより 春 蘭

3月号②
2016.3.22(火)

今、巣立ちの時

文責 岩根小校長 佐藤勇人

今年のは全体的に暖かく、雪も少なかったのですが、ここにきて肌寒いは早くて、木々の芽も膨らんで訪れは早く、今年もまた、校庭の桜も月にはきれいな花を咲かせてくれるでしょう。

子どもたちは、6年生を送る会や卒業式の練習など、学年末のまとめの学習や生活に一生懸命に取り組んできました。



6年1組28名

卒業式は、ご存じのとおり、学校の全課程を修了した6年生に卒業証書を授与し、中学校への門出を皆この2、3か月、6年生は、友だちや先生と楽しく過ごした小学校生活

過ぎ去った日々を思い起こせば、さぞかし感慨深いものがあるのと同時に、突如起こった5年前の東日本大震災と原発事故による放射線の影響により、生活自体が大ダメージを受け、生きていることが辛いとお思いになった方もたくさんおられたと思います。また、学校も施設に被害を受けたり、運動や水泳学習を制限せざるを得なかったりして、従来のような教育活動ができず、子どもたちにも辛い思いをさせてしまうことが多かったです。しかしながら、困難に負けず、発想を変えたり励ましたりしながら前向きに生きてきたからこそ、今日を迎えられたのだと確信しています。子どもたちも、友だちや先生方と積極的に関わりながら困難を乗り越え、心身ともに大き

の思い出を一つ一つ振り返り、自分の成長を見つめたり将来の夢や希望を描いたりしながら、下級生との交流を楽しんだり、校舎内外の美化活動も心を込めて熱心に取り組んでくれました。私たちが、子どもたちに残るものとした卒業式を心に残るものにしたと願います。一人ひとりの成長を認め励ましなが、様々な活動・諸準備に取り組みできました。卒業生の健やかな成長を願っています。

毎朝学校に出るたびに、また、本校の教育に、対し、ご理解、ご協力をいただきました。誠にありがとうございます。

間、わが子の健やかな成長を願って、卒業生の保護者の皆様には、長い間、お世話になりました。



6年2組28名

3年ふれあいサロンより

去る2月25日(木)、3年生が上町・中町・下町の集会所を訪問し、

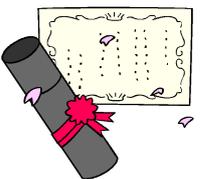
大きく成長しました。3月23日(水)は、お子様の晴れの舞台です。ご家族揃ってお出掛けいただき、立派に成長した羽ばたいた姿をぜひご覧ください。

卒業式は、日頃から子どもたちのためにご支援・ご協力いただいていた地域等の来賓の皆様方に列席していただき、5年生が参加し、6年生を祝いの言葉や別れの言葉を交わし合い、別れを惜しみながら西門から送り出しました。

4、5年生にとっては、先輩が築いてきた本校の歴史や伝統を受け継ぎ、高学年としての自覚を深め、進級への希望や意欲をもつてくれることを期待しています。

各家庭や地域の皆様にも、6年生の卒業、晴れの門出をお祝いしていただければ幸いです。

最後に、今年度の教育活動に、皆様、地域の皆様、関係諸機関の方々にも多大なるご支援・ご協力をいただきましたことに、心より感謝申し上げます。



在校生(4, 5年生)

東日本大震災追悼集会を行いました

3月11日(金)、5校時終了後、避難訓練と震災追悼集会を行いました。

集会では、「亡くなられた方々へ哀悼の気持ちをもつ」「過去を忘れずに災害に備える」「一日一日を大切に過ごす(命を大切に)」「仲良く助け合う」など、明るい学校・地域(本宮)にしたいという等の話がありました。どの児童も真剣に話を聞いていました。

社会科・総合的な学習の時間の環境として、ふれあいサロンに参加しました。社会科で学習している昔のくらしについてインタビューしたり、体験したり、活動やお年寄りの方々と交流する機会をもち、地域を離れることによる学びの場を、普段の生活ではなかなか体験できない貴重な時間を過ごすことができました。

地域の皆様、大変お世話になりました。



3月11日(金)、5校時終了後、避難訓練と震災追悼集会を行いました。

集会では、「亡くなられた方々へ哀悼の気持ちをもつ」「過去を忘れずに災害に備える」「一日一日を大切に過ごす(命を大切に)」「仲良く助け合う」など、明るい学校・地域(本宮)にしたいという等の話がありました。どの児童も真剣に話を聞いていました。